

(別紙4(2))

事業所名 アメニティホーム塩釜

目標達成計画

作成日: 令和 2年 10月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	毎年の課題ですがもっと範囲を広げていきたい もっと知ってもらいたい交流の場としていきたい	運営推進会議や施設でのイベントに近隣の方や自治体の方に参加してもらい また地域のイベントなどにももっと積極的に参加をしていく	地域のコミュニティや催しにどんどん参加しコミュニケーションを図っていく	6ヶ月
2	4	今年はコロナの影響でご家族やその他外部との接触が難しい中での運営推進会議になっているので新しい方法も考えていきたい	電子メールや映像を使ったリアリティのあるネットワークを作る	メールやラインでは行っているがもっと幅広く効率の良い方法を模索中です	6ヶ月
3	29	地域資源がまだまだ把握できていないものが沢山あるのでコロナ禍でも活用できる資源を探していきたい	安全で豊かな暮らしを楽しむことができる	職員やご家族にも協力を得て情報を集めていく	6ヶ月
4	35	災害のニュースなどを見ていると実際現実になったときに落ち着いて対応できないのではないかと心配になる	焦らず適切な対処が出来るようになる	常に何か起こると意識付けや定期的に訓練する必要がある	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。